

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra The 462nd Subscription Concert

第462回定期演奏会

モニューシュコ

歌劇「パリア」序曲

Moniuszko: Paria, Overture

ヴィエニャフスキ

ヴァイオリン協奏曲第2番ニ短調作品22

Wieniawski: Violin Concerto No.2 in D minor Op.22

チャイコフスキー

交響曲第6番ロ短調作品74「悲愴」

Tchaikovsky: Symphony No.6 in B minor Op.74 "Pathétique"

コンサートマスター:北田千尋

Concertmaster: Chihiro Kitada



指揮
徳永二男
Conductor: Tsugio Tokunaga

©Tomoko Hidaki

壮絶な人生の物語のフィナーレを飾るシンフォニー。

巨匠・徳永二男、魂の「悲愴」

2024年の広島名曲シリーズで共演した前田妃奈との名演奏が、定期公演での再共演を呼び込んだ。2022年開催の第16回ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールを制した前田の本選での名演が蘇る。一音楽家として円熟の境地にある重鎮、徳永二男の指揮で、チャイコフスキーが描く壮絶な人生の物語のフィナーレを飾るシンフォニー、「悲愴交響曲」に込められた魂の叫びを聴く。

2026.6.20(土) 15:00開演
[14:00開場]

Saturday, June 20, 2026 Start 15:00 [Open 14:00]

広島文化学園HBGホール 広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

チケット(税込/全席指定)/S席6,000円・A席5,500円・B席4,800円(学生1,500円)
※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局電話のみで取り扱い)

チケット発売日/2026年4月22日(水)

チケット取扱い/広響webチケット、広響事務局



©S.Yamamoto

©T.Tairadate

ヴァイオリン
前田妃奈
Violin: Hina Maeda



主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成/文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
文部科学省
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan
| 独立行政法人日本芸術文化振興会

公益財団法人 合人社財団

プレミアム協賛/ 中外テクノス

後援/広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、
中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、
広島エフエム放送、ちゅびCOM、月刊ウェンディ出版局

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

お申し込み・お問い合わせ

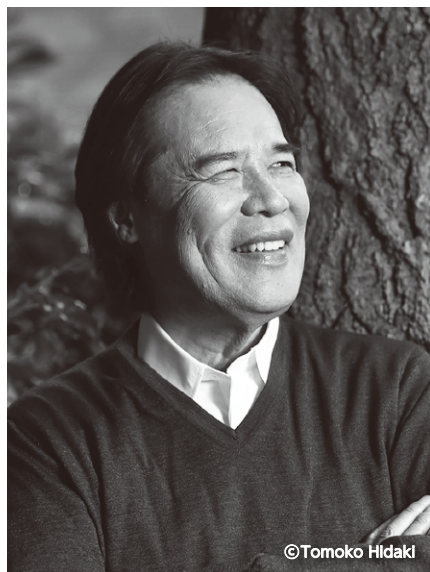
広響事務局

TEL:082-532-3080 <http://hirokyo.or.jp> 広響公式HP



第462回定期演奏会

Hiroshima Symphony Orchestra The 462nd Subscription Concert



指揮：徳永二男

Conductor: Tsugio Tokunaga

人気、実力ともに日本を代表する音楽家。2024年4月から広島交響楽団ミュージック・アドバイザーに就任。1966年、当時日本楽壇史上最年少のコンサートマスターとして東京交響楽団に入団。68年ベルリンへ留学。76年NHK交響楽団のコンサートマスターに就任し、長くソロ・コンサートマスターを務めた。N響在籍時代よりヨーロッパ、アメリカに招かれソロ、室内楽公演に多数出演。94年にN響を退団しソロ、室内楽に専念。92年より鎌倉芸術館ゾリステンを主宰し、96年からは宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督を務める。ソリストとしてもモントリオール響やイギリス室内管、ウィーン室内管など、国内外の主要オーケストラからたびたび招かれている。また、08年からは毎年東京でリサイタル・シリーズを行う。16年度文化庁長官表彰を受ける。20年、仲道郁代氏とベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会が好評を博す。楽壇生活55周年を迎えた21年には、多数の弟子や演奏家が世界中から集い記念演奏会を行った。CDは、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲集など多数リリース。最新盤は「徳永二男 プレイズ R.シュトラウス ヴァイオリン・ソナタ」。桐朋学園大学特命教授。

©Tomoko Hidaki



ヴァイオリン：前田妃奈

Violin: Hina Maeda

2022年第16回ヘンリク・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールで優勝し、国際的に注目を集める新進気鋭のヴァイオリニスト。同時に4つの特別賞も受賞した。2002年大阪府生まれ。東京音楽大学付属高等学校を経て、東京音楽大学アーティストディプロマコースに在学中。現在、小栗まちな絵、原田幸一郎、神尾真由子の各氏に師事。

2013年全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部第1位、2019年日本音楽コンクール第2位及び岩谷賞（聴衆賞）、2020年東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞など輝かしい受賞歴を誇る。ほかにクロスターシェンタール国際ヴァイオリンコンクール第1位など、国内外のコンクール、オーディション、マスタークラスで受賞多数。

11歳で関西フィルと共演したのをはじめ、国内外のオーケストラと共演。リサイタル、室内楽やアウトリーチにも積極的に取り組んでいる。2022年から2023年には20カ国、60地域での演奏会、オーケストラ公演に出演した。

2022年度大阪文化祭奨励賞、2023年度ホテルオークラ音楽賞、2024年度大阪文化賞、出光音楽賞受賞。ロームミュージックファンデーション2026年度奨学生。

使用楽器は、サントリー芸術財団より貸与された1727年製ANTONIO STRADIVARI。

©T. Talradate

次回予告

第463回定期演奏会

2026.7.5(日) 15:00開演
[14:00開場] 広島文化学園HBGホール

プロコフィエフ：交響曲第1番ニ長調作品25「古典」

ストラヴィンスキー：組曲「プルチネッタ」

プーランク：シンフォニエッタ FP.141



©Felix Broede

指揮
沖澤のどか

あなただけの
マイシート

2026年度
中期定期会員募集のご案内

9月~11月の
定期
全3回

S席 15,200円 A席 14,000円 B席 12,400円
お申し込みは広響webチケット、または広響事務局までお電話ください。
(受付期間2026年5月19日~2026年9月8日)

2026年度の
公演内容は
こちらから
ご覧ください

